

競輪補助事業完了のお知らせ



この度、2021年度の競輪の補助を受けて、以下の事業を完了いたしました。本事業の実施により、新型コロナウイルス感染症の感染予防・拡大防止対策を更に強化し、利用者・職員がより安心できる環境になりました。ここに事業完了のご報告を申し上げますとともに、公益財団法人JKA様をはじめ、ご協力賜りました関係者の皆様に謹んで御礼申し上げます。

記

事業名	2021年度 緊急的な対応を必要とする事業 (新型コロナウイルス感染症の拡大防止策) 補助事業
事業の内容	オゾン脱臭機ウイルスバスターの購入・設置
補助金額	995,000円
実施場所	ポニーの家多機能 茨城県取手市高須 2148 ポニーの家生活介護 茨城県取手市高須 2147-3 食品棟・作業棟 茨城県取手市高須 2229
完了年月日	2021年12月24日

1、 補助事業の概要

(1) 事業の目的

当法人は、障害者福祉施設であるため、基礎疾患や重度の障害を持つ利用者が多いので、コロナ発生はもちろんクラスターを絶対に発生させないよう次亜塩素酸による空間除菌やふき取り、パーテーション設置など感染症対策に細心の注意を払ってきたが、更なるコロナ対策としてオゾン脱臭機の設置により空気中のウイルス除去や除菌を行い、利用者と職員の感染防止、拡大防止に努める。

(2) 実施内容

オゾン脱臭機 エアバスターを5台購入し、人数が多く集まりやすい下記5か所へ設置し利用者と職員の感染予防・拡大防止に努める。

- ① 新棟 ホール
- ② 新棟 職員室
- ③ 旧棟 ホール
- ④ 食品棟
- ⑤ 作業棟

2、 予想される事業実施効果

当施設では日々、利用者と職員合計100名ほどが通い、更にマスクを常に着けていることが難しい利用者もいる。毎日一日3回の検温や次亜塩素酸噴霧、アルコールによる消毒、パーティション設置、こまめな手洗いなどを徹底して行っているが、外部からの出入りも多いため、完全には防ぎきれない空気中のウイルスや菌を分解する「オゾン脱臭機」の設置により更なる感染予防と安心感を得ることができる。

人が集りやすい空間のウイルスの除去や感染症対策を強化することで、利用者と職員ともに生き生きと充実した毎日を過ごせる環境になる。



食品棟に設置



作業棟に設置



新棟ホールに設置



旧棟多目的ホールに設置

社会福祉法人 身障者ポニーの会
理事長 濱西まり子